

インフラ整備70年 講演会(第19回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「長野県の峠を貫くトンネル -安房峠と権兵衛峠-」

■ 講演プログラム

1. 概括 ～2つの峠を貫くトンネルを振り返って～

2. 安房トンネル

調査・計画と整備効果

岐阜県・平湯側:熱水帯の出現、低速度帯の大出水での施工

長野県・中ノ湯側:高熱区間の検討課題と施工

3. 権兵衛トンネル

調査・計画・施工と整備効果

<講演者>

谷口 博昭 (芝浦工業大学客員教授)

石河 信一 ((公社)雪センター理事長)

西村 清亮 ((株)熊谷組)

松山 政雄 (元鹿島建設(株))

松居 茂久 (中部地方整備局)

写真提供: 高山市



写真提供:(一社)塩尻市観光協会

2021年4月19日 (月) 講演会: 17:30~19:30 (入室開始予定: 17:20~)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員: 1,000名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

長野県は、高い山岳に囲まれ交通困難箇所が多く、県勢の発展のためには年間を通して安全で快適な道路交通の確保が必要不可欠である。そのため山脈を貫くいくつかの道路が建設されたが、代表例として高熱かつ大湧水地帯を通過する安房峠トンネル事業と、木曾路と伊那路を直結一体化した権兵衛峠トンネル事業を紹介する。

本講演会では、事務次官など国土交通省の要職を務めた谷口博昭氏(芝浦工業大学客員教授)が全体を概括し、安房トンネルについて中部地方建設局道路部長および高山工事事務所長を歴任した石河信一氏((公社)雪センター理事長)、当時の現場施工管理者だった西村清亮氏(熊谷組;平湯側)および松山政雄氏(鹿島建設;中ノ湯側)が、権兵衛トンネルについて松居茂久氏(中部地方整備局)がそれぞれ講演する。

主催: (一社)建設コンサルタンツ協会

後援: (公社)土木学会

インフラ整備70年講演会(第19回)
「長野県の峠を貫くトンネル -安房峠と権兵衛峠-」

《講演者略歴》

谷口 博昭 (芝浦工業大学客員教授、元国土交通省事務次官)
石河 信一 ((公社)雪センター理事長、元中部地方建設局道路部長)
西村 清亮 ((株)熊谷組 土木事業本部 技術顧問)
松山 政雄 (元鹿島建設(株))
松居 茂久 (国土交通省中部地方整備局道路部長)

会 費

【講演会】無料 (どなたでも申し込みできます)

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ご提供いただいた個人情報には本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: infra70@icca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第20回講演会 2021年5月中旬(調整中)

「北海道の開発を牽引した『石狩川の治水』」

講演者: 鈴木英一(元北海道開発局長)、今日出人(北海道大学特任教授)
長澤徹明(北海道大学名誉教授)、戸嶋光映((株)ドーコン)

場 所: ZOOMウェビナーによるWEB配信